

新幹線の新たなバリアフリー対策について

(新幹線のバリアフリー対策検討WGによる中間とりまとめ) (令和2年3月3日)

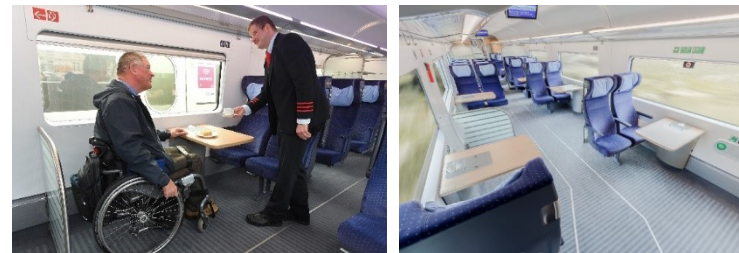
東京オリンピック・パラリンピック競技大会を迎えるに当たって

- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、**障害の有無にかかわらず、誰もが快適に移動や旅を楽しめる環境整備に向けた気運の高まり**等
- 今大会の**レガシー**となる「**真の共生社会**」の実現に向けて、**力強く前進する必要**

「真の共生社会」に相応しい、あるべき新幹線の姿

- 現在の一般客室内の車椅子スペースは、
 - ① **十分な広さが確保されておらず**、車椅子に乗ったままでは**通路にはみ出してしまう**
 - ② **数が限られており**、グループで乗車することができない
- 東京大会のレガシーとして、「真の共生社会」の実現に向け、**新幹線のバリアフリー化はその象徴となるべきもの**である。

誰もが当たり前**に快適に移動や旅を楽しむことができる世界最高水準のバリアフリー環境を有する高速鉄道の実現を目指す。**



ドイツICEの例

基本方針

① 既存の座席を取り外し、様々な障害のある方も車椅子に乗ったままグループで快適に乗車できる「**車椅子用フリースペース(仮称)**」を一般客室の窓際に設ける 等

② これまで電話や窓口での申し込みが必要であった車椅子対応座席について、**ウェブでも対応可能**とするとともに、当日には一般の方にも販売していた車椅子対応座席を**当日でも車椅子使用者用に確保**する 等

基本方針を踏まえた取組

可及的速やかに実施

- 車椅子に乗ったまま利用できる**席数や車内のレイアウトの考え方**等について、車椅子利用者も参加する実車等を用いた実証実験を行い決定。また、その内容について基準等の改正を行う。

実施状況等を踏まえ、具体的な改善を検討

- 一般の方と同様に**普通車(自由席)・グリーン車**に乗車できるよう**車椅子用フリースペース(仮称)の設置**。
- **介助者と共に使用できる車椅子対応トイレ**及び車窓が楽しめる**多目的室のレイアウト**等。

- 全新幹線において車椅子対応座席の**ウェブ申し込みを導入**する。【実施済】
- 車椅子対応座席を利用する際の案内方法について、2日前**までの申し込みを求めない形に変更**する。【実施済】
- 普通車指定席の車椅子対応座席の販売方法を変更し、**当日においても車椅子使用者用に確保**する(一般用席として販売しない)。【実施済】
- 介助要員(駅係員)の確保に係る調整や窓口でのきっぷの**予約・発券(予約・発券に要する時間の短縮や希望する駅での受取)等の運用改善(検討の結果、結論を得られたものは、可及的速やかに実施)**。
- 車椅子用フリースペース(仮称)に対応した**利便性の高いウェブ申し込み・販売方法の導入**。